

放課後等デイサービス NO.14

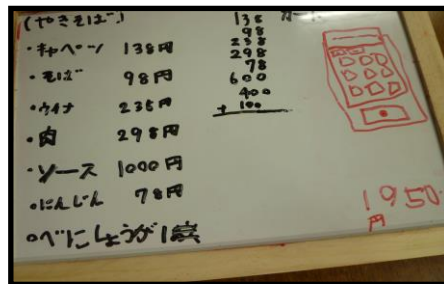
【平成 30 年 5 月の活動報告】

最近、子どもに対する痛ましい事件があったこともあり、絵本の時間に「こんな時どうする？」ということで「知らない人にはついていかない」という絵本を読みました。前回読んだときは、「500円くれるなら知らない人についていくか？」という問いに対して「いくいく！」と答えた利用者も、今回は「お母さんが事故にあったから病院に行こうと誘われたら？」という問いに「そんなんうそや〜！」と即答することができました。それ以外にも「家に電話する」「学校に言う」などいろいろと意見が出ました。知らない人が近づいてきたら逃げる、家で留守番をしていてもドアを開けない、1人だと言わない、など確認したところです。

また今月は利用者同士で言い合いをする場面などがありました。お互い謝ることもできずに、数週間気まずい思いが続きましたが、1人ずつ、「なぜ?」「どうしたらいい?」ということ、ゆっくり話し合いました。その中に「あやまりたい」「〇〇というのをやめてほしい」という気持ちを言葉にすることができました。最後にお互いが「ごめんなさい」「すみません」と言い合って関係修復することが、出来ました。絵本の読み聞かせから人とのコミュニケーションの取り方を考えたことが、いい経験につながったと思います。

【5月創作活動の一部をご紹介します】

利用者実人数	4人
利用者延べ人数	54人
相談者（利用者除く）	0人
見学者・体験者	0人
実習生・ボランティア	0人



5月13日は母の日です。食育のプログラムでは、「お母さんに感謝の気持ちをこめて、手料理を作ってあげる♪」をテーマに取り組みました。考えたメニューは、ケーキとサラダと焼きそばです！広告チラシから、食材を選び、お店屋さん、お客さん役になり、買い物に出かけました。「最近のレジは、おつりも自動に出てくるんやで」「商店街のおっちゃん、紙に書いて（計算して）いたよ」と笑いながら、お母さんと買い物にいったときの様子を、たくさんお話してくれました。次の日は、創作活動で、折り紙を使い、お弁当をつくりました。美味しくできあがりました♪